

編輯

報

號

撃て、内南洋突破の野望

情

報 週

切替へは今だ

昭和十九年三月一日

日曜日

五

昭和十九年 防務債券 當籤番號 (六ノ二)		支拂開始期 3月1日		
2月換出 防務債券		支拂場所 日本勸業銀行本店、出張所・代理店及 支店郵便局		
大藏省・日本勸業銀行		全店當籤號碼換紙 官報、債券時報説外、各地ノ主ナル新聞		
9108	14400	196382584	30784	56076
9152	14927	197482663	30796	56094
9225	14752	198342610	30809	56140
9436	15032	200852613	30966	56508
9460	13724	2010126153	31028	56529
9519	15124	2013826205	31194	56822
9647	15136	2014826252	31348	56864
9753	15182	2014826252	31348	56864
9831	15268	2030326498	31911	56875
9831	15268	2030326498	31911	56875
9831	15268	2030326498	31911	56875
9831	15268	2030326498	31911	56875
9831	15268	2030326498	31911	56875

人事を盡してこそ神風は吹くのであつて、人事を盡さずして神風をたのむのは、正に戦ひからの逃避であり、神威の冒瀆である。

我々はこの元寇のとき、帆船を倒して山なす敵艦にをどり込んでいつた我々の祖先の奮戦を思ひ、烈々たる愛國の至情にいま胸を躍らすのであるが、あの時にしても、敵の大艦隊をむかへ撃つたあの備へが豫じめ用意されてゐたならば、あの元寇のこともなかつたかもしれない。また我々の先人にあれだけの苦勞もかけずに済んだであらうし、さらに豊岐、對島を荒されずにも済んだであらう。

旺盛なる戦闘意志——これは古今東西を問はず、戦勝の根本要件である。しかし、これに配するに兵力、裝備において或る程度の量を獲得することも、また絶對の必要である。たくましい精神力は、この物量の劣数を補ひ得ることも事實であるが、それには限度がある。

率直にいへば、いま前線において、我々が敵に押され氣味であるのも、この量において不足してゐるからである。飛行機、艦船、武器彈藥——我々の銃後の生産場から送られる量が、まだ足りないからである。我々の生産への努力が足りないために、多數の同胞の尊い命を米鬼のために奪はれ、あの大犠牲を出したのだといはれてもいたし方がない。

きびしき戦ひの現實

大東亞戦争こゝに二年有餘、我々はあまりにも素晴らしい戦果に恵まれ、これに併れすぎて來はしなかつたか。はつきりいへば、みんなが少しよい氣になつてゐた。大敵アメリカと戦ふすれば、空襲もやられるだらうし、生活もうんと苦しくなるだらうとは、あの宣戦の日にお互が一應覺悟したことであつた。

ところが、今日までこの餘裕綽々たるその日／＼を送り得たために、この戦争を甘くみる者の多くなつたことは否めない。決勝の年といへば、居ながらにして、今年あたり戦争が勝利のうちに終るのではないかと、人ごとのやうに考へてゐたものも決して絶無とはいへない。

もと／＼戦争はそんな甘いものではない。國民の全部が捨て身になつて頑張り、みんなで戦ひ抜いてこそ、最後の勝利の榮譽が我々の上に輝くのである。勞せずして榮譽をかち得る、そんなことが、個人生活の間でもなか／＼許されないやうに、國家間の、殺すか生かすかの戦争で、あり得る筈はない。

決戦非常措置要綱

決戦の現段階に即應し、國民即戰士の覺悟に徹し、國を擧げて精進刻苦、その總力を直接戦力増強の一點に集中し、當面の各緊要施策の急速徹底を図るのほかに先づ左の非常措置を講ず。

一、學徒動員體制の徹底

- (1) 原則として中等學校程度以上の學生生徒はすべて今後一年、常時これを動勞その他非常任務に出動せしめ得る組織的態勢に置き、必要に應じ隨時活潑なる動員を實施す。
- (2) 理科系のものはその専門に應じ、概ねこれを軍關係工場病院等の職場に配置して動勞に従事せしむ。
- (3) 學校校舎は必要に應じこれを軍需工場化し、または軍用非常倉庫用、非常病院用、避難住宅用その他緊要の用途にこれを轉用す。

二、國民動勞體制の刷新

職業轉換、適正配置並びに動勞管理、特に學徒、女子及び應徵者等に關する受入體制の急速なる刷新強化を図ると共に、家庭の根柢たる者を除く女子の女子挺身隊編制

加入の途を拓き、且つこれに即應して官廳側の指導、兼保護の充實に遺憾なからしむ。

右に關聯し速かに動員機構を整備し、特に軍動員との關係の緊密化を図る。

三、防空體制の強化

- (1) 重要工場につき能力限りの防空施設を行ふと共に、工場防空組織を完備する等、工場防空の急速なる強化を図る。
- (2) 空襲被害制限等についての準備訓練を徹底す。
- (3) 空襲による物的被害の修理復舊、食糧配給の確保、救護空襲時用簡易住宅の建設等、空襲時の善後措置に關する準備の急速完成を図る。
- (4) 一般疎開の實施を強度に促進すると共に、第二次官廳疎開、腕輪未遂官廳建築物の移轉除却、統制會または國體建築物及び地方會社出張所、社交俱樂部等の整理を行ふ。
- (5) 養老院、精神病院、刑務所等(生産に影響なきもの)は極力速かに地方に疎開または整理せしむ。
- (6) 前各項のほか防空並びに疎開につき急速徹底せる各般の措置を講ず。

四、簡素生活徹底の覺悟と食糧配給の改善

- (1) 時局突破のために國民生活を徹底的に簡素化し、第一線將兵の困苦缺乏を想ひ、如何なる生活にも耐ふるの覺悟を固めしむ。
- (2) 大都市における當面食糧の配給の改善、特に少年等に對す

いま世界中の戦ふ國々は、みんな苦しいのをじつとこらへて、石にかちりついても勝たうとして戦つてゐるのだ。そして、或ひは武力で、或ひは謀略宣傳で、相手國の戦意を打ち砕かうとしてゐるのである。そして敵アメリカは、開戦劈頭、眞珠灣でたゞかれたのに眼をさまし、頭の切替へをやつて、こゝで戦備を整へて、「さあ來い、これからが勝負だ」と、正面切つて我々に挑戦して來た。これが我々の直面する事態である。

東條内閣総理大臣が、去る二月二十一日の閣議でいはれたやうに、「今や正に帝國は文字通り陸路の岐路に立つてゐる」のだ。岐路に立つてゐるとは、ぐづぐづしてゐると取れることになるが、こゝを轉機として、あの元寇來の氣構へで一億國民が一大勇猛心を以て突進すれば、かへつて戦機をつかみ得るといふことである。

決戦態勢は今や急速に強化されつゝある。政府は統帥と國體との一段の緊密化をはかると共に、内閣を改造強化し、次いで二十五日には閣議で「決戦非常措置要綱」が決定發表された。すべてを完勝の一點へ、國家の有する物、國民の持つ力をあますところなく結集せんとする態勢はこゝに一段と高められ、我々にはつきりと「國民即戰士」の覺悟に徹して進むべき方向

を示されたのである。たゞ前進、實踐あるのみ。

總理は、あの重大發言の中で、「この深刻なる戦局の現段階にかゝつて、いささかたりとも國力を戰爭完遂に、直接寄與せしめ得ず、これがために悔いを手載に貽すやうなことがあつては、聖旨に應へ奉る所以でなく、また祖先に對し、また子孫に對し、何とも申譯がない次第である」といはれたが、ほんたうにその通りである。斷じて悔いなきまでに戦はねばならぬ。

お互に一つ胸に手を當てて考へてみよう。ほんたうにあらん限りの力を出しきつてゐるかどうか。戦死されたマーシャルのあの勇士たちに對し、また日夜苦闘される勇士たちに對して、生活を省みて悔いなきもの果して幾人であらう。お互の生活の中に、そして心の中に、まだ「戰爭に對する甘さが残つてはゐないだらうか。」

勝利の道こゝにあり

國難だ、決戦だ、熱戦だ——と、我々はいたづらに興奮したり、心配したりしてゐるときではない。あわてず、遅れず、お互の足下を見つめて、身を以て戦ひに徹することが必ずあるのである。米英撃滅の道は近きにあり、我々お互の生活

るものにつき格段の措置を講ず。

(3) 糟粕の乾燥、魚類の塩漬等食糧の加工増産を旨とする。

五、空地利用の徹底

家庭、隣組、學校生徒、青少年團、壯年團、産業報國會その他を動員し、特に大都市における公園、庭園、花卉園等は勿論、校庭、工場周邊空地その他の空闲地は徹底的にこれを食糧作物に利用せしむ。

六、製造禁止品の擴大と規格統一の徹底

製造禁止品の範圍を擴大すると共に、規格の統一を徹底す。

七、高級享樂の停止

高級料理店、待合はこれを休業せしむ。また高級興行、歡樂場等は一時これを閉鎖し、その施設は必要に應じてこれを他に利用すると共に、その關係者は時局に即應してこれが活用を圖る。

八、重點輸送の強化

旅行を徹底的に制限し、線路の轉用を強化し、以て戦力増強並びに防空疎開に必要な輸送を強化す。

九、海運力の刷新強化

海運行政の刷新強化を行ふと共に、船舶建造の急進増加と船舶運航効率の劃期的向上とを圖り、以て海運力の

徹底的増強を圖る。

一〇、平時的または長期計畫的業務及び事業の停止

官廳、公共團體その他の標記事務及び事業は、差當り一年間は全部これを停止し、または保存に必要な最小限度の範圍に縮少し、その職員は他の緊要事務にこれを充當す。

なほ、右に即應し、原則として差當り一年間、官廳新規營繕工事はこれを休止し、また諮問委員會の停止等を行ふものとす。

一一、中央監督事務の地方委任

中央各官廳の許認可等監督的業務は、差當り一年間、原則としてすべてこれをそれらの地方官廳または官吏に委任し、要すれば豫じめ大綱を準則的に指示し、または事後報告を徴するものとす。

一二、裁判檢察の迅速化

裁判檢察の迅速化を徹底し、特に時局犯罪に對する迅速處理の方途を講ず。

一三、保有物資の積極的活用

廣く官公署、會社、家庭等における保有物資の積極的なる活用供出を圖る（これがため例へば各官公署、會社等における物數の保存年限等を極度に短縮す）。

の中に、勤勞の中に、否、心の中にあることを知らねばならぬ。

要は頭の切替へであり、心の入れ替へである。たゞ祖國日本が勝つために、——この觀點に立つて今までの甘い考へを捨て、迫り来るきびしい現實と取組み、すべてを捧げて一億國民が相はげみ、相扶け合つて邁進したら、戦力の二倍や三倍は立ちどころに出来る。

或る重要工場では、これではいけないと技術指導を受け、全員が生れ變つた氣持で働き出した。わづか八ヶ月の間に實に十倍の増産に成功したといふことである。別に設備を特別にどうかうしたわけでも、人手が大して増したわけでもない。「敵米英をやつつけるために」、「勝つために」と、日本人が本當の日本人になりきつただけのことである。

戦局とみに重大を加へるの秋、新聞に、ラジオに、銃後戦場の燃え上る闘魂と赫々の生産増強の戦果が、次ぎ／＼に報道されてゐることは心強い限りであるが、まづお互の職場を、そしてお互の生活をかくあらしめようではないか。

勝利の鍵は、お互一億の心の中にある。一億の生活態度にある。一億の實踐にある。



撃て、内南洋突破の野望

大本營海軍報道部

驕慢、トラックを狙ふ

二月一日のマーシャル諸島侵寇によつて、一億國民の血を逆流させた敵の反攻は、その後も依然熾烈を極め、十七日には不敵にも内南洋を中央突破して、トラック諸島の大本營となつて現れた。即ち十八日の大本營発表は、「十七日朝來、敵は有力なる機動部隊を以てトラック諸島に反覆空襲し來り、同方面の帝國陸海軍部隊は、之を激撃激戦中なる旨、傳へたのであつたが、その後の詳細につき、二十一日、大本營は、一、トラック諸島に來襲せる敵機動部隊は、同方面帝國陸海軍部隊の奮戦に依り之を撃退せり。
二、本島に於て敵巡洋艦二隻(内一隻は

一四、信實必罰の徹底と査察の強化

官吏、公務員その他時局産業關係者等につき信實必罰を徹底徹底的に行ふと共に、行政の全般に亘り強力なる査察を實施す。

一五、官廳休日を縮減し常時勤務の態勢を確立す

(附) 皇國隆替の岐路に際し舉國必勝の信念を徹底し、國民總動員體制を強化し、眞にその總力を竭して戦力増強、食糧増産等それ／＼の戦域に邁進すると共に、島嶼突破のため國民生活を徹底的に簡素化し、凡ゆる忍耐を覺悟するの眞摯熱烈なる國民運動の展開を期待するものとす。

文部省二月分推薦圖書

種別	書名	著者	大	買價	發行所
兒童	邱子、リス	大木博夫	B六	一六	南
青年	ジャワの子	山田浩	二五	三	弘
青年	雲	今村文英	A一	一九	徳
陸軍幼年學校の生活			B六	二六	南
日本の村長	和田		A一	一六	大
日本日本の船	須川邦彦		B六	二五	南
水道物語	丸山		A一	一六	大
鉄一	山本		B六	二五	南

艦なるやも知れず)撃沈 航空母艦一隻及び軍艦(艦名未詳)一隻撃破、飛行機五十四機以上を撃退せり。

一、我方も亦、巡洋艦二隻、駆逐艦三隻、輸送船十三隻、飛行機百二十機を失ひたる他、地上施設に若干の損害あり。

と發表してその全貌を明らかにした。敵のマーシャル侵寇によつて、神聖なる皇土の一角が汚されたとの第一報以來、全國民は睨目して戦局の推移を注視しつゝあつたが、その後も敵の反攻は少しも衰へず、クエゼリン、アウト周邊のブラウウン、ミレ、クロア、ウォッセ島等に對して、盛んに爆撃を反覆すると同時に、艦砲射撃さへ行つたので、國民はいよ／＼戦局の重大性をひし／＼と感じたのであつたが、我が

戦略要線上の重要據點トラックの空襲は、一層國民の憤激の念を高めた。今回の來襲に當つても、敵は戦艦、空母を基幹とする大機動部隊を繰り出し、艦載機數百機を以て、一舉に殺到した。これに對して、海軍航空部隊をはじめ、陸海軍部隊はこれを激撃、果敢なる激戦を交へたが、如何に本戰國が激烈であつたかは、我が方の損害が未だ會てなき莫大なものであつた一事が、如實にこれを實證してゐる。そしてまた、敵の艦隊勢力が如何に大規模なものであつたかは、「日本の牙城に、直撃攻撃を加へ得るほど米國海軍が強力になつた」との外電によつても容易に想像されやう。